



令和7年度 第3回
希望郷いわてモニターアンケート

岩手県議会の広報に関する意識調査 報告書

令和7年10月
岩手県議会事務局議事調査課

岩手県議会の広報に関する意識調査結果について

1 調査の趣旨

県議会が、県民の皆様にとってより身近なものとなるよう、一層の創意工夫につなげていくため、県議会の広報について日頃どのようにお考えなのか、希望郷いわてモニターの皆様にアンケート調査を実施し、県議会広報紙「いわて県議会だより」の発行をはじめとする広報の充実に努めるもの

2 調査項目

- (1) 岩手県議会への関心について
- (2) 県議会広報紙「いわて県議会だより」について
- (3) テレビによる広報について
- (4) インターネットによる広報について
- (5) 若者向けの広報について
- (6) 県議会広報等の全般について

3 調査期間

令和7年7月1日（火）から7月15日（火）まで

4 調査方法

調査紙郵送及びインターネット

5 調査対象

令和6、7年度希望郷いわてモニター 200人

6 回答者

150人（回答率：75.0%）

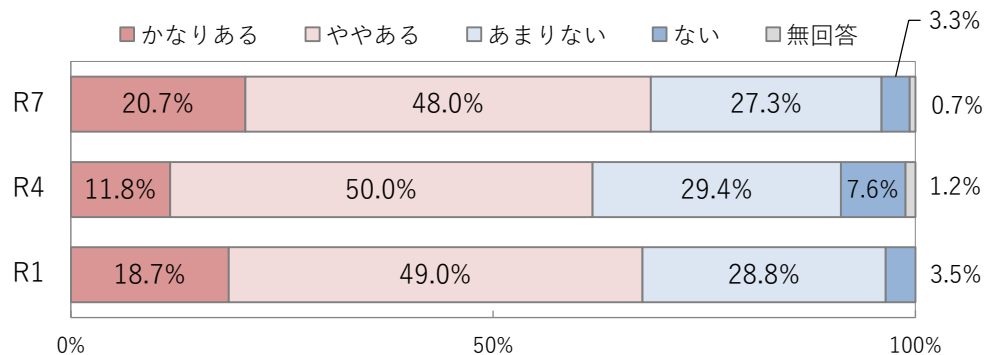
区分	20～39歳	40～59歳	60歳以上	無回答	計	比率
男性	7人	18人	42人		67人	44.7%
女性	11人	24人	47人		82人	54.7%
無回答				1人	1人	0.7%
計	18人	42人	89人	1人	150人	100.0%
比率	12.0%	28.0%	59.3%	0.7%	100.0%	

注）集計結果の比率は、少数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならないものもあります。

1 岩手県議会への関心について

(1) あなたは県議会に関心がありますか。

回答区分	回答者数	比率
かなり関心がある	31人	20.7%
やや関心がある	72人	48.0%
あまり関心がない	41人	27.3%
関心がない	5人	3.3%
無回答	1人	0.7%
計	150人	100.0%

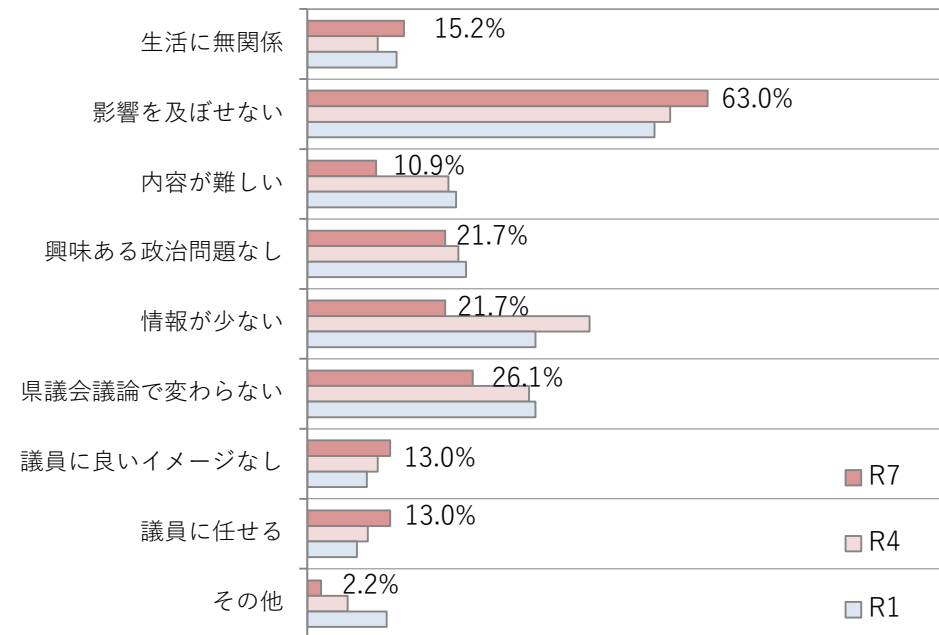


注) 令和元年及び令和4年度調査のデータも参考として掲載しています。

(2) (1)で「あまり関心がない」「関心がない」を選んだ方にお伺いします。

県議会に関心がないのはなぜですか。(複数回答可) ※対象46人

回答区分	回答者数	比率
自分の生活には関係ないから	7人	15.2%
自分が関心を持っても大きな影響は及ぼせないから	29人	63.0%
内容が難しいから	5人	10.9%
興味ある政治問題がないから	10人	21.7%
県議会の情報が少ないから	10人	21.7%
県議会の議論では何も変わらないから	12人	26.1%
県議会議員に良いイメージがないから	6人	13.0%
県議会議員に任せておけばよいから	6人	13.0%
その他	1人	2.2%



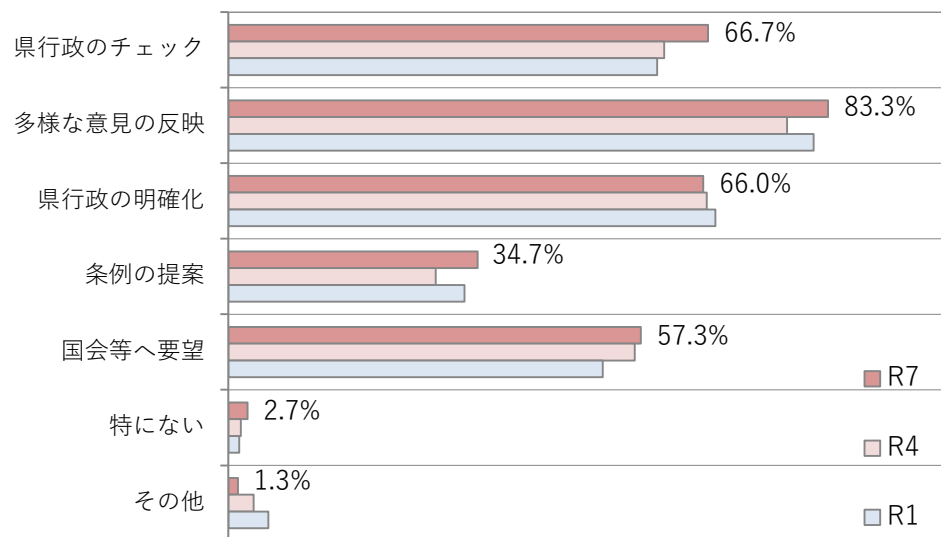
【その他の内容】

・現在の県行政に対し不満等少ないため

1 岩手県議会への関心について

(3) あなたが県議会に期待することは何ですか。（複数回答可）

回答区分	回答者数	比率
県行政が正しく行われているかチェックすること	100人	66.7%
県行政に県民の多様な意見を反映させること	125人	83.3%
県議会での質疑等を通して県行政の内容を県民に明らかにすること	99人	66.0%
県議会自らが特定の政策を実現するために条例を提案すること	52人	34.7%
県民の福祉や利益とすることについて国会等へ要望すること	86人	57.3%
特にない	4人	2.7%
その他	2人	1.3%



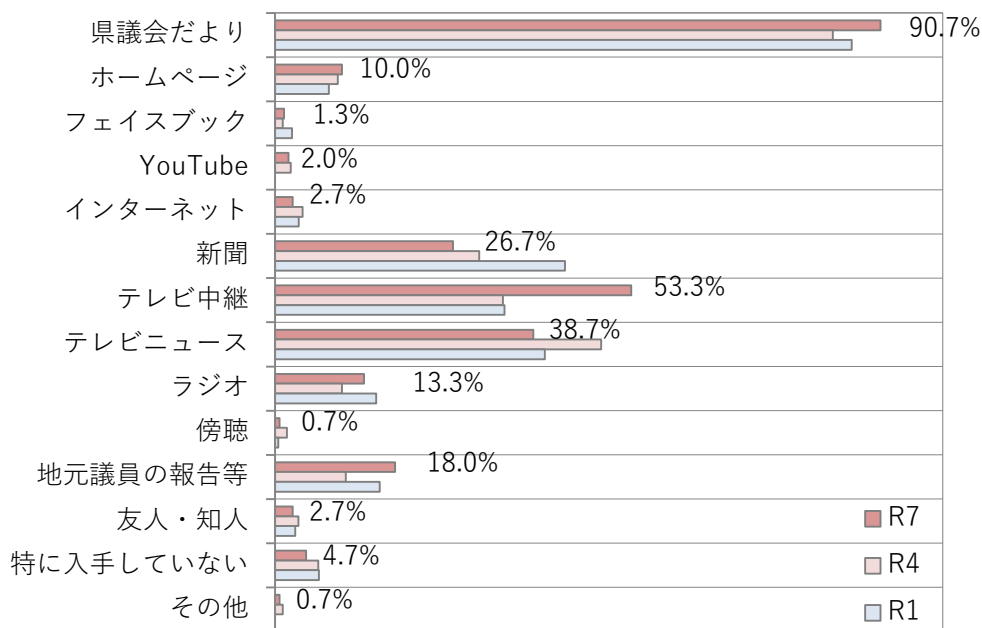
【その他の内容】

・前年3年間の予算対比など妥当な金額で使用されているのか県民全てが確認できるような内訳の提示があれば、正當にしっかり利用されている事がわかり、県民も納得、理解しやすいのでは

・変な方向性で岩手県議会が全国で目立つ行動を今後もしないでほしい

(4) 県議会に関する情報をどのような方法で得ていますか。（複数回答可）

回答区分	回答者数	比率
県議会広報紙「いわて県議会だより」	136人	90.7%
県議会ホームページ	15人	10.0%
県議会フェイスブック	2人	1.3%
県議会公式チャンネル（YouTube）	3人	2.0%
県議会ホームページ以外のインターネットからの情報	4人	2.7%
新聞	40人	26.7%
テレビ（議会中継やダイジェスト番組）	80人	53.3%
テレビ（ニュース等）	58人	38.7%
ラジオ（ニュース等）	20人	13.3%
傍聴	1人	0.7%
地元議員の報告等	27人	18.0%
友人・知人	4人	2.7%
特に入手していない	7人	4.7%
その他	1人	0.7%



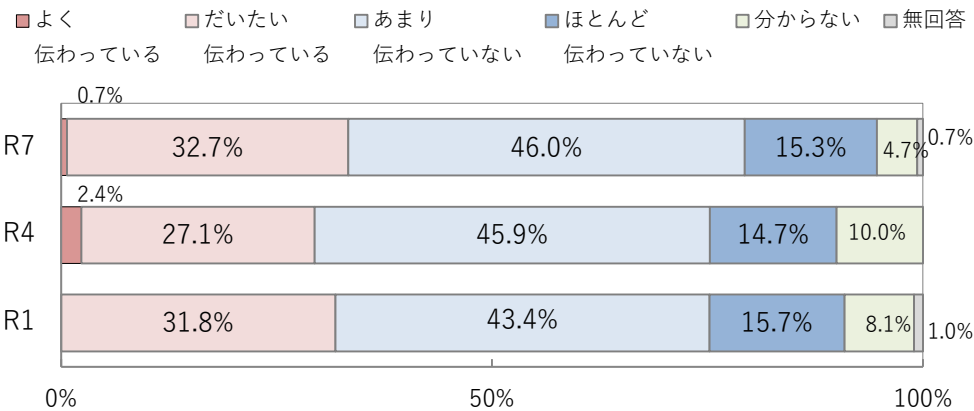
【その他の内容】

・各地区をまわる報告会がない。一般質問しか顔がみえない

1 岩手県議会への関心について

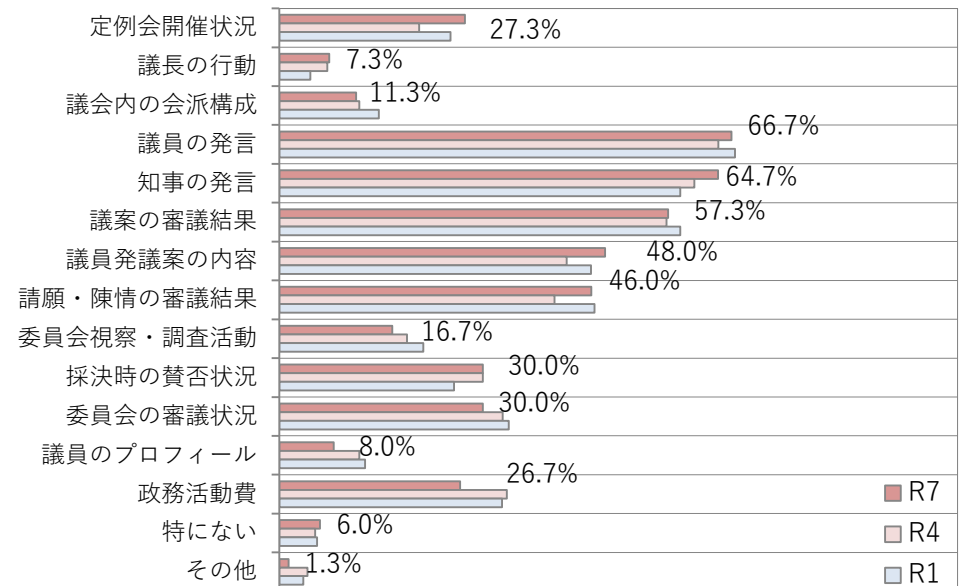
(5) 県議会の情報は県民の皆様に伝わっていると思いますか。

回答区分	回答者数	比率
よく伝わっている	1人	0.7%
だいたい伝わっている	49人	32.7%
あまり伝わっていない	69人	46.0%
ほとんど伝わっていない	23人	15.3%
分からない	7人	4.7%
無回答	1人	0.7%
計	150人	100.0%



(6) 県議会の情報で、あなたが知りたい情報は何ですか。（複数回答可）

回答区分	回答者数	比率
定例会開催状況（日程や質問者など）	41人	27.3%
議長の行動など	11人	7.3%
議会内の会派構成	17人	11.3%
議員の発言	100人	66.7%
知事の発言	97人	64.7%
議案の審議結果	86人	57.3%
議員発議案の内容	72人	48.0%
請願・陳情の審議結果	69人	46.0%
委員会視察・調査活動	25人	16.7%
採決時の賛否状況	45人	30.0%
委員会での審議状況	45人	30.0%
議員のプロフィール	12人	8.0%
政務活動費収支報告書	40人	26.7%
特になし	9人	6.0%
その他	2人	1.3%



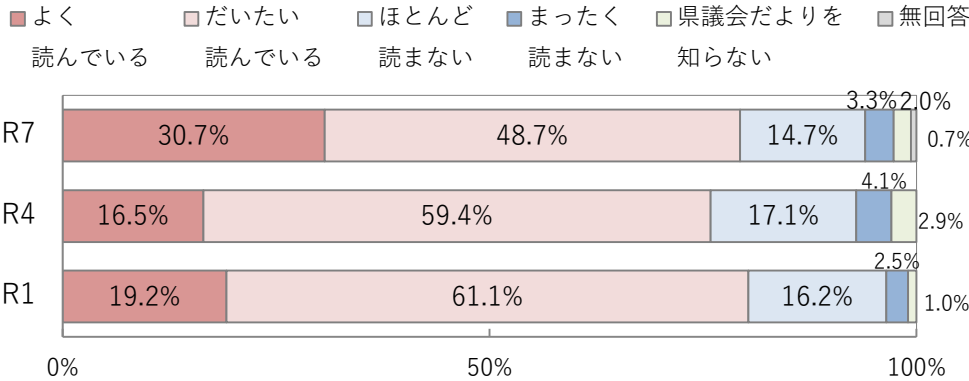
【その他の内容】

- ・ 県議の活動
- ・ 内容をラジオ、テレビで全て放送してみるのはどうでしょう

2 県議会広報紙「いわて県議会だより」について

(1) 「いわて県議会だより」をお読みになったことがありますか。

回答区分	回答者数	比率
よく読んでいる	46人	30.7%
だいたい読んでいる	73人	48.7%
ほとんど読まない	22人	14.7%
まったく読まない	5人	3.3%
「いわて県議会だより」を知らない	3人	2.0%
無回答	1人	0.7%
計	150人	100.0%

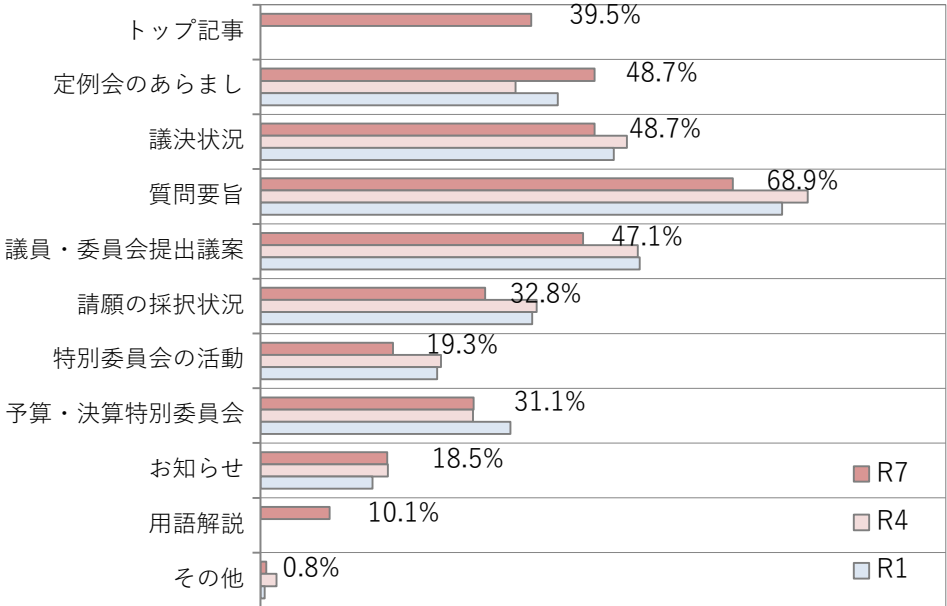


(2) (1) で「よく読んでいる」「だいたい読んでいる」を選んだ方にお伺いします。

※対象119人

ア どのような項目に関心をお持ちになりましたか。（複数回答可）

回答区分	回答者数	比率
1 ページのトップ記事	47人	39.5%
定例会のあらまし	58人	48.7%
議決の状況	58人	48.7%
質問要旨	82人	68.9%
議員・委員会が提出した議案	56人	47.1%
請願の採択状況	39人	32.8%
特別委員会の活動状況	23人	19.3%
予算・決算特別委員会の概要	37人	31.1%
お知らせ	22人	18.5%
用語解説	12人	10.1%
その他	1人	0.8%



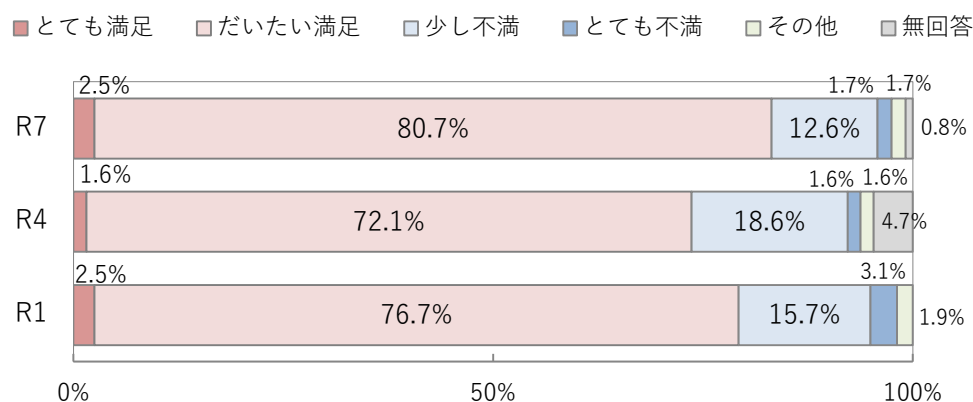
【その他の内容】

・文章区分をもっと見やすく興味を引くような、次回を楽しみに待てるようなデザイン、写真も試したら面白いかも

2 県議会広報紙「いわて県議会だより」について

イ 内容について満足していますか。

回答区分	回答者数	比率
とても満足している	3人	2.5%
だいたい満足している	96人	80.7%
少し不満である	15人	12.6%
とても不満である	2人	1.7%
その他	2人	1.7%
無回答	1人	0.8%
計	119人	100%

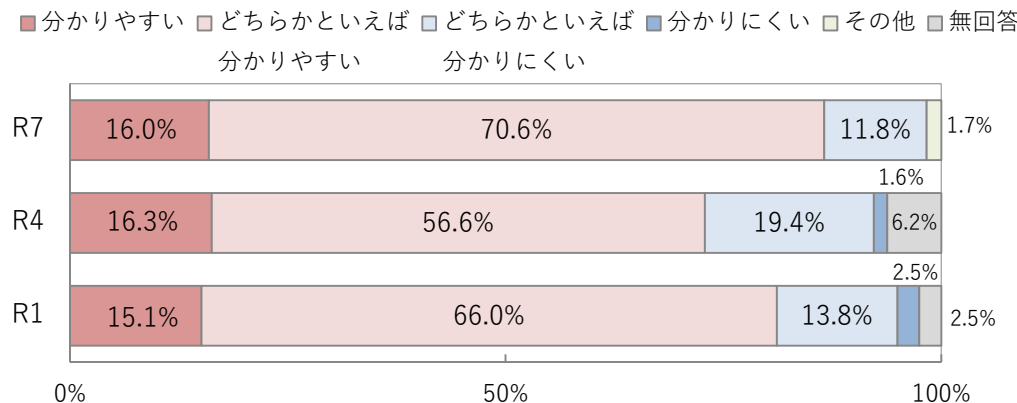


【その他の内容】

- ・一般的な広報なので、インパクトやハイセンス広報を目指しては
- ・大体のことしか書かれていない気がする（いつも同じパターンの内容でギモン）

ウ 内容について分かりやすいですか。

回答区分	回答者数	比率
分かりやすい	19人	16.0%
どちらかといえば分かりやすい	84人	70.6%
どちらかといえば分かりにくい	14人	11.8%
分かりにくい	0人	0.0%
その他	2人	1.7%
計	119人	100%



【その他の内容】

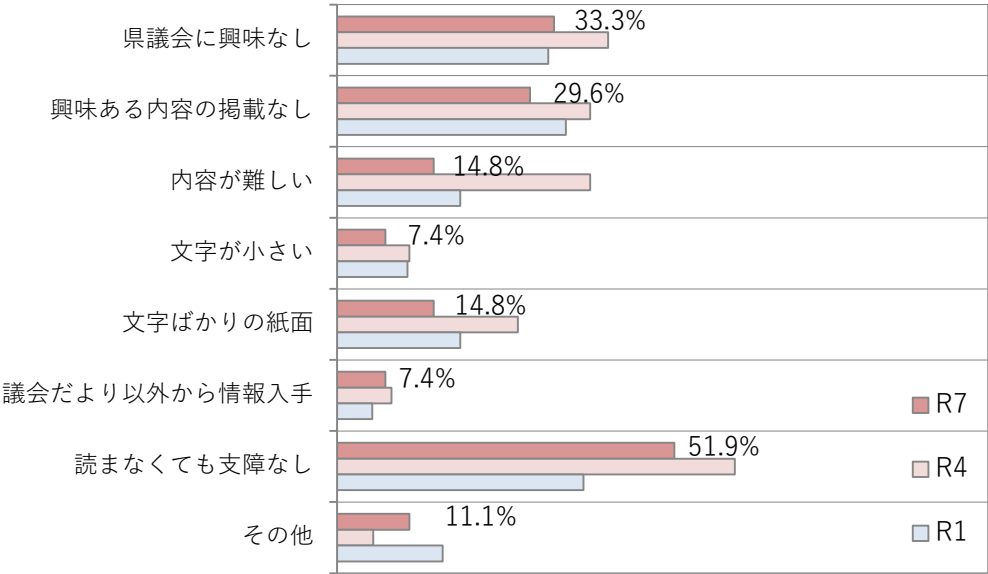
- ・読みづらい
- ・分かりやすいとか、分かりにくいなど、どちらも言えないのではと思う

2 県議会広報紙「いわて県議会だより」について

(3) (1) で「ほとんど読まない」「まったく読まない」を選んだ方にお伺いします。※対象27人

「いわて県議会だより」を読まない理由は何ですか。（複数回答可）

回答区分	回答者数	比率
県議会に興味がないから	9人	33.3%
興味のある内容が掲載されていないから	8人	29.6%
内容が難しいから	4人	14.8%
文字が小さいから	2人	7.4%
文字ばかりの紙面だから	4人	14.8%
「いわて県議会だより」以外から情報を得ているから	2人	7.4%
読まなくても支障がないから	14人	51.9%
その他	3人	11.1%

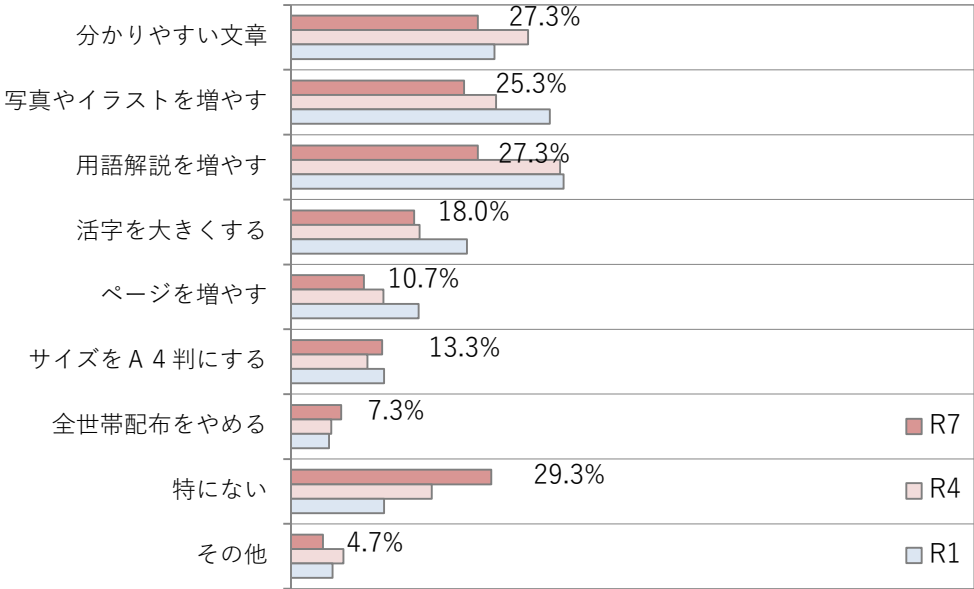


【その他の内容】

- ・見る、読み込む時間がない
- ・市や地区からの情報で精一杯で、なかなか県の情報まで気が回らないから
- ・質問事項など興味のある内容の時（高齢者関係）のみ読んでいます

(4) 「いわて県議会だより」について改善した方がよいと思う点がありますか。（複数回答可）

回答区分	回答者数	比率
もっと分かりやすい文章にする	41人	27.3%
写真やイラストを増やす	38人	25.3%
用語解説を増やす	41人	27.3%
活字を大きくする	27人	18.0%
ページを増やす	16人	10.7%
サイズをA 4判にする	20人	13.3%
全世帯配布をやめる	11人	7.3%
特になし	44人	29.3%
その他	7人	4.7%



【その他の主な内容】

- ・読まなければいけない、必要と思えるように
- ・議決、請願、採択等の内容をもっと簡潔に、例えばQ&A的に記載してもらえば、分かりやすいと思う

2 県議会広報紙「いわて県議会だより」について

(4)「いわて県議会だより」について改善した方が良いと思う点がありますか。

【その他の主な内容】（つづき）

- ・文字体など記事ごとに変化させたり、記事ごとに枠など可愛く囲んだり、何々地区方言で文章仕上げ。伝承、笑い、興味、期待と繋がる。まさに岩手宝広報で全国の話題に
- ・また同じことを…と思わせるような内容では、まったく進行が感じられないようにしてしまう
- ・紙質を落として、カラーにこだわらない
- ・質問を箇条書きにして、それぞれに答弁を箇条書きにして、簡略してわかりやすく記述した方が読みやすい

(5)「いわて県議会だより」へ掲載してほしい項目、御意見等があれば御自由に御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数38件）】

ア 掲載記事の内容や表現などに関する意見 24件

議会で決まったことや、知事が考えている方向などを、県民がみんなで共有できるようにするために、こんなことをしてみました！コーナーをつくるのはどうでしょう。知事も議員さんも年収は多い。その収入を私腹をこやしているわけではないのだよ、とわかるように、こんな活動ができていますなど。観光地に視察に行ったニュースだけだと、誤解が生まれるので

広く県民に知っていただくためには、議員個人の個性的な表現を取り入れて、強く政策をアピールしてほしい

特に注目してほしい記事、ここはぜひ読んでおくべきところが強調されていると助かる。ゆっくり読めない場合でも重要なところだけはしっかりと読めるような構成だとありがたい

ＩＬＣへの岩手県の支援体制、取組みなど

ＩＬＣとＳＤＧｓの情報をもっと県民に伝えてほしい。継続掲載をお願いしたい

意見、質問コーナーで、自由に質問や意見をいうことができれば良いと思います

もっと活動をわかりやすくしてほしい。岩手のために何をしているのか。これからどう改善していくのか等

重要議題や緊急議題など、目玉になるものはもっと大きく取り上げてほしい

もっと具体的に…（例えば議会の内容を誰にでもわかりやすい方法で）知りたいと思わせるような文章であってほしい。注釈などもあって良いのでは

議員らの知事に対する質問について、知事の回答が形式的なもののばかりに感じられる。紙面の都合上、文字数にも限りがあるからかもしれないが、できればもっと具体的に、的を得た回答を掲載していただきたい。たとえば、「子ども・子育て支援策」について知事への質問の折、知事の公約について問うたことについて、出産後の支援強化は勿論だが、何より、出産前に婚姻率を上げることが最重要課題だ。その為の具体的な支援策など、内容を充実させ、未婚の若者らに発信する必要があるのではないだろうか

決まっている質問や回答を見ても読んでも仕方がないように思っています。が継続事項であればその前後が分かる内容、議員の一日の活動内容

県議会議員は県内各地区の代表ですので、選出地区のためにどのように貢献しているのか（施策の反映など）貢献指標などで示せるかわかりませんが、どの程度の仕事をしているのかが、わかりにくいと感じる

子供向けに分かりやすく、面白く、為になるページを設けると、これからを担う世代に、県議会について関心を持ってもらえんと思います。例として岩手日報の「ジュニアウィークリー」などがあります

傍聴の仕方、手続き方法や議場内の配置図（議員着席図）等

広い県内の情報が知ることができて、親しみが持てます。小さな町、村のこともくわしく載せてほしい

批判も含め県民からの生の声を載せてほしい

意見書が可決後、国、関係機関に提出し実現できるよう、要望、働きかけをするまでは理解できるが、その後該当事項に対し実現性の可否、進捗状況の報告（掲載）が必要不可欠と思われます

2 県議会広報紙「いわて県議会だより」について

ア 掲載記事の内容や表現などに関する意見（つづき）

各市町村の住民は地元についての質問しか興味が無いと思うので、地域ごとにNO.を振って、誰がどの地域についての質問と答弁をしたかわかりやすくすべき
子ども達に向けた優しい記事、誰にでもわかるやさしい言葉での記事のコーナーがあってもよいのではないか
傍聴者の感想を掲載してほしい
県議会に興味がない人に向けた分かりやすい情報をお願いします
議会での質問、答弁等をポイントを押さえた上で簡潔にまとめ、全て網羅提示してほしい
かたい内容だけではなく、岩手県内のきれいな景色をカットとしてのせてもらいたい

イ 紙質やサイズ、配布方法等に関する意見 5件

県議会は市町村議会と比べますと会期が長いため、限られた紙面で伝えたい情報を濃縮しており、県民が県議会の活動状況をうかがい知れるツールですので、写真をもっと使ってサイズをA4判でページ数を増やすなどの検討は必要と考えます
発行回数を増やしてほしい。年に一度はまとめの小雑誌が良いと思われます
県では「いわてグラフ」を発行しており、議会だよりを一体にして発行経費節減に努めてはいかがですか
経費がかかりそうなので、回覧版で回しても良いと思う
ネットで見られると良いなと思います

ウ 現状を支持する意見 1件

全体的によく工夫された県民への「おたより」だと思います。県議会という難しい内容を扱うので、わかりやすく伝えるのはご苦労があるかと思います。日本一県民にやさしい県議会だより。これからも期待して読みます

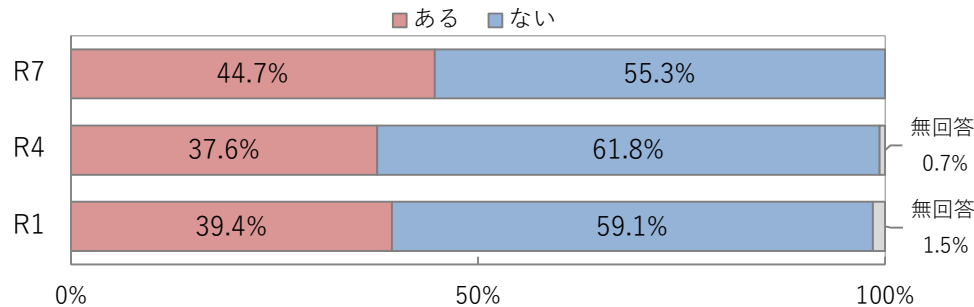
エ その他 8件

県議会は県政の要と思いつつも文字を通しての情報収集は苦手です
県議会そのものがよくわからず、定例会以外はどうしているのか、県民は議会に対してどう向きあえばよいのか、むずかしすぎて人まかせの気持ちで、興味がわからない
今の岩手県で何が起きているか、どんな行政が行われているか、興味の無い人も多いですが、恩恵を受けていない人はいません。政治がもっと身近なものに感じるよう工夫が必要だと思います。今は参院選の選挙戦の最中ですが、県議会、市議会はもっと身近です。小学生中学生の頃から社会科見学などがもっとあっていいと思います

3 テレビによる広報について（代表質問テレビ中継）

(1) 代表質問テレビ中継を御覧になったことがありますか。

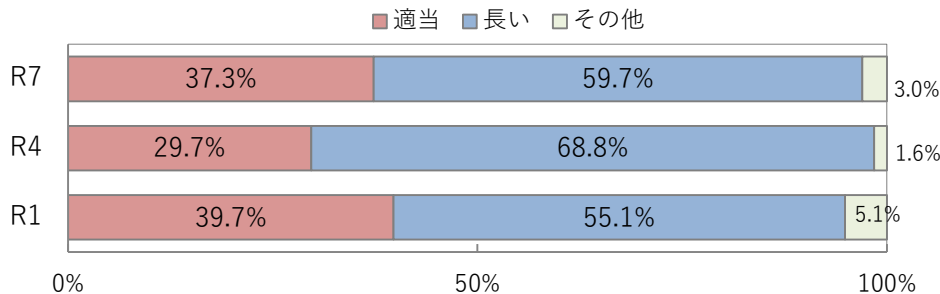
回答区分	回答者数	比率
ある	67人	44.7%
ない	83人	55.3%
計	150人	100.0%



(2) (1) で「ある」を選んだ方にお伺いします。※対象67人

ア 約3時間45分の放送時間はいかがですか。

回答区分	回答者数	比率
適当	25人	37.3%
長い	40人	59.7%
その他	2人	3.0%
計	67人	100.0%

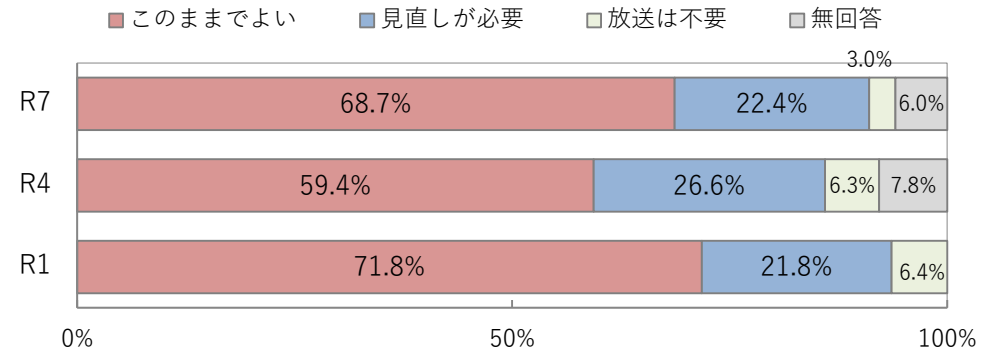


【その他の内容】

- ・ダイジェスト版だけで良いように思えます
- ・日中は、仕事の関係でテレビは見ません

イ 放送内容はいかがですか。

回答区分	回答者数	比率
このままでよい	46人	68.7%
見直しが必要	15人	22.4%
放送は不要	2人	3.0%
無回答	4人	6.0%
計	67人	100.0%



【見直しが必要の主な内容】

- ・各議員の質問の部分にしばって放送すること
- ・何を重要として会議しているか不明。長ければ良いという訳ではない
- ・議員が紙をみて（下ばかり）みて自分自身の答えとは思えない
- ・YouTubeかホームページでみれるようにしても良い
- ・分かりやすい内容でないとする気が失せるので

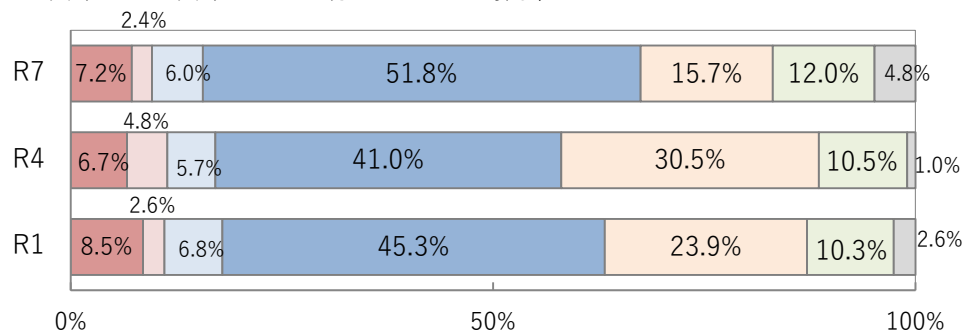
3 テレビによる広報について（代表質問テレビ中継）

(3) (1) で「ない」を選んだ方にお伺いします。※対象83人

代表質問テレビ中継を御覧にならない理由は何ですか。

回答区分	回答者数	比率
県議会に興味がないから	6人	7.2%
代表質問には興味がないから	2人	2.4%
見てもよく分からないから	5人	6.0%
視聴できない時間帯だから	43人	51.8%
放送があることを知らなかったから	13人	15.7%
その他	10人	12.0%
無回答	4人	4.8%
計	83人	100.0%

■ 県議会に興味なし ■ 代表質問に興味なし ■ 見てもよく分からない ■ 視聴不可の時間帯 ■ 放送を知らない ■ その他 ■ 無回答



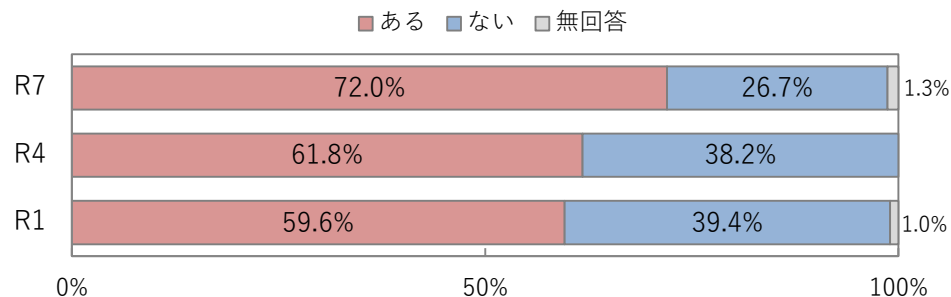
【その他の主な内容】

- ・気になる質問事項の場面を後日見たい。全て見る時間がない
- ・要旨、結果をダイジェストでよい
- ・そこまで強い興味を持ってない
- ・テレビがないから
- ・放送時間が合わない。いつ放送されるか告知がほしい
- ・全国ネットの番組を差し替えてまで放送の必要はないから
- ・テレビ自体、見ないから（見るのはニュース程度）
- ・長い時間だと飽きるから

（きょうの県議会）

(4) 県議会ダイジェスト番組「きょうの県議会」を御覧になったことがありますか。

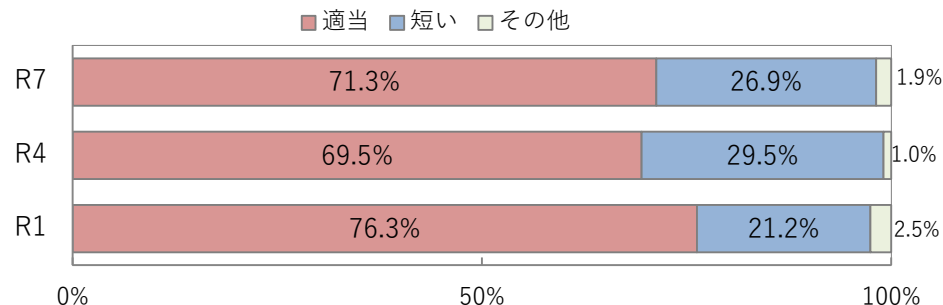
回答区分	回答者数	比率
ある	108人	72.0%
ない	40人	26.7%
無回答	2人	1.3%
計	150人	100.0%



(5) (4) で「ある」を選んだ方にお伺いします。※対象108人

ア 3分間の放送時間はいかがですか。

回答区分	回答者数	比率
適当	77人	71.3%
短い	29人	26.9%
その他	2人	1.9%
計	108人	100.0%



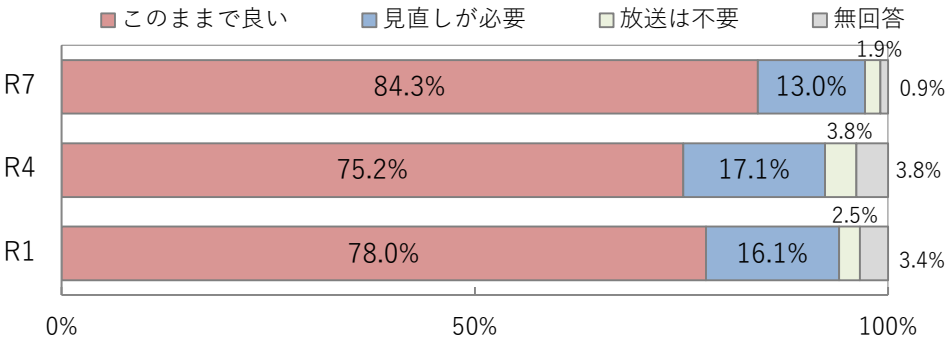
【その他の内容】

- ・時間の枠で何を伝えたいのかに拘るべき
- ・5分ぐらいやってほしい

3 テレビによる広報について（きょうの県議会）

イ 放送内容はいかがですか。

回答区分	回答者数	比率
このままでよい	91人	84.3%
見直しが必要	14人	13.0%
放送は不要	2人	1.9%
無回答	1人	0.9%
計	108人	100.0%



【見直しが必要の主な内容】

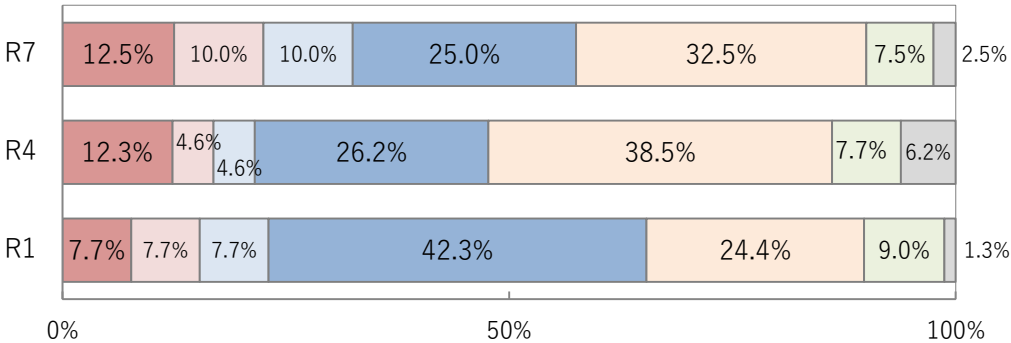
- ・ 内容が少ない
- ・ 伝えきれないなら時間を増やすべき
- ・ 3分では、議員の都合の良い部分のみの放送に編集されているような気がする
- ・ カットしないで、ほぼすべてを放送してほしい
- ・ 放送時間が短く、内容として薄い気がする

(6) (4) で「ない」を選んだ方にお伺いします。※対象40人

「きょうの県議会」を御覧にならない理由は何ですか。

回答区分	回答者数	比率
県議会に興味がないから	5人	12.5%
質問・答弁の放送には興味がないから	4人	10.0%
見てもよく分からないから	4人	10.0%
視聴できない時間帯だから	10人	25.0%
放送があることを知らなかったから	13人	32.5%
その他	3人	7.5%
無回答	1人	2.5%
計	40人	100.0%

■ 県議会に興味なし ■ 質問・答弁の放送に興味なし ■ 見てもよく分からない ■ 視聴不可の時間帯 ■ 放送を知らない ■ その他 ■ 無回答



【その他の主な内容】

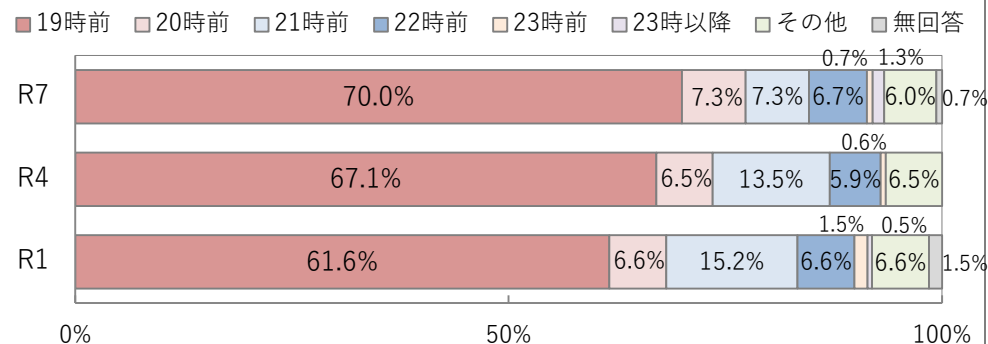
- ・ テレビを見る習慣がない

3 テレビによる広報について（きょうの県議会）

(7) 令和7年度は、民放テレビ2局体制で次の時間帯に番組を放送していますが、この放送時間帯等についてはいかがですか。

ア 放送時間帯

回答区分	回答者数	比率
このまま（午後7時前）	105人	70.0%
午後8時前	11人	7.3%
午後9時前	11人	7.3%
午後10時前	10人	6.7%
午後11時前	1人	0.7%
上記以降	2人	1.3%
その他	9人	6.0%
無回答	1人	0.7%
計	150人	100.0%



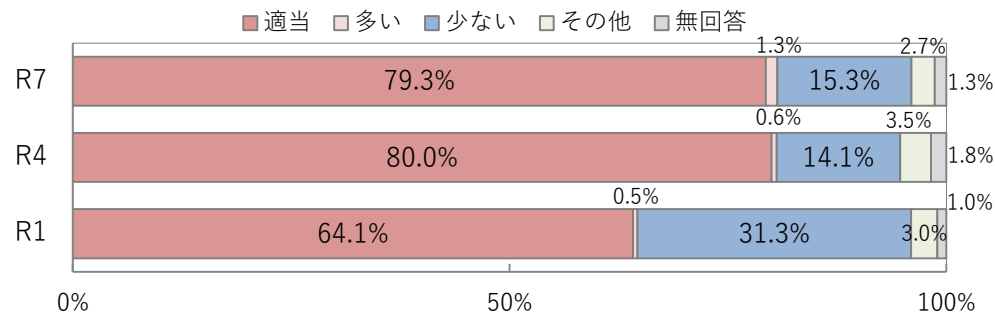
【その他の主な内容】

- ・日中も放送してほしい
- ・午前7時前に1回、夕方はまだ外にいる。午後8時前、午後9時前は家族が別チャンネル、午後10時前は眠くなる
- ・ネットで見てみます
- ・現在の時間帯と生活時間帯が合わず、見ることもなかったが、時間帯について調査が必要では
- ・早い時間帯では

- ・今のままではいつでも同じ
- ・テレビを観るより、YouTubeやInstagramなどをチェックする事が多い
- ・立法行政の情報は、民放では無く公共放送（NHK）で無料で視聴できるようにした方が良い（NHKの改善）
- ・テレビは、見たい番組が少なくなり視聴しなくなってきましたので、ネットの方が良いです

イ 再放送（1回）の回数

回答区分	回答者数	比率
適当	119人	79.3%
多い	2人	1.3%
少ない	23人	15.3%
その他	4人	2.7%
無回答	2人	1.3%
計	150人	100.0%



【その他の主な内容】

- ・何回でもいいと思う
- ・再放送は必要ないと思う
- ・YouTubeで充分

3 テレビによる広報について

(8) 県議会のテレビ広報への御意見等があれば御自由に御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数26件）】

ア 放送内容や放送媒体などに関する意見 10件

テレビ広報も「県議会だより」同様に議会の状況をうかがい知れるツールですが、岩手朝日テレビ、岩手めんこいテレビ、NHKでも放映できれば、一層、県民が議会の状況を知ることができるのではないかと考えます
会議終了後のオフショット、意見もオマケで入れたら素も見れる。原稿の言葉ではなく純粋な意見コーナーなど
若者のみならず、年配の方も、今はオールメディアよりもYouTubeで情報を得る方たちが増えたことから、YouTubeも充実させ、PRした方がよいのではないだろうか
県内全ての放送局で放送してほしい
NHKをよく観ていますが、NHKがないのはなぜですか
会派の活動、時には選挙区での議員の活動状況等。ダイジェスト版でテレビ広報は非常に興味深い（是非ともお願いしたい）
議会中継を全て丸々放送してほしい。テレビダイジェストだと県議会だよりの方がわかりやすいので、意味がない。テレビで全ての発言をチェックしたいと思っている人は多いと思う。各市議会などは地元ケーブルテレビなどで全日程放送している
テレビ広報はなかなかテレビに向き合う時間がとれないので、ラジオでの広報の可能性も考えていただきたい
質疑内容の具体的な説明

イ 時間帯や放送回数などに関する意見 4件

テレビ広報はみんなが見てるような時間の方がいいと思う。8時くらいの時間の方がいい
広報や新聞等で情報を得ることが難しいのでテレビのダイジェスト版の再放送回数を増やしてほしい
各家庭の生活時間により、視聴できる方とできない方がいらっしゃると思います。午後9時前だと視聴率が上がるでしょう
時間帯は検討いただきたいと思います

ウ 周知に関する意見 3件

長い時間はみない。といって、ダイジェストも編集がむずかしい。毎回は見なくとも、今回の議題は見ようかなと思わせる。事前の広報が大切なのかも
見ない人はその存在すら知らずにいると思いますが、それは意識の違いで無理に求めるのではなく別の啓蒙の仕方を考えなければならない。自ら望んで、情報を集めなければ答えがでてこない世の中です
放送日、時間等、近づいたら1日何回かテロップでお知らせしてほしい

エ 現状を支持する意見 2件

地元選出議員の質問等が気になる。放送で、その内容が確認できてとても良いと思います
県議会の様子を知らしめるうえで、やはりテレビは有効と考える

3 テレビによる広報について

- (8) 県議会のテレビ広報への御意見等があれば御自由に御記入ください。
(つづき)

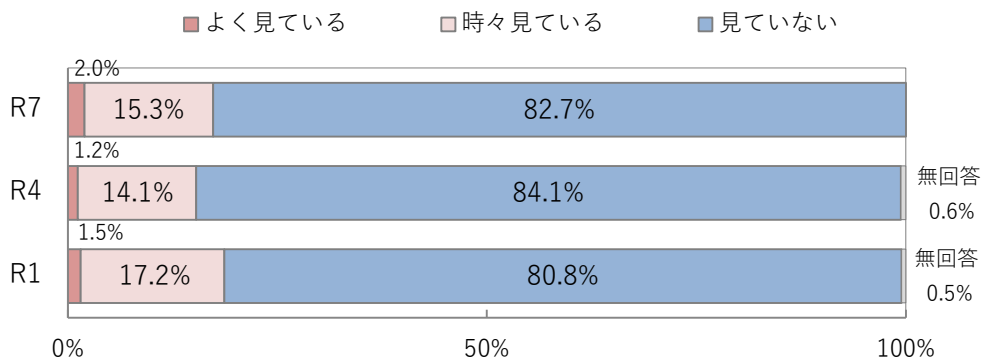
オ その他 7件

観たことがないので時間をあわせて観る努力をとりあえずしてみる
広報を見ていてもテレビ放送を知らずにいることもあり、広報で適当な時間帯の調査（希望時間帯の収集）をしてみたらどうか
費用が掛かっているのであれば必要を感じません。新聞やテレビでニュースをみる年代しか目にしていません。高校生の息子は朝食時に一緒に見るニュースくらいしかテレビを見ません
今一、チャンネルを変えたくります
兵庫県議会の問題をきっかけに岩手はどうなんだろうと気に掛けるようになりました

4 インターネットによる広報について（県議会ホームページ）

(1) 県議会のホームページを御覧になつていますか。

回答区分	回答者数	比率
よく見ている	3人	2.0%
時々見ている	23人	15.3%
見ていない	124人	82.7%
計	150人	100.0%

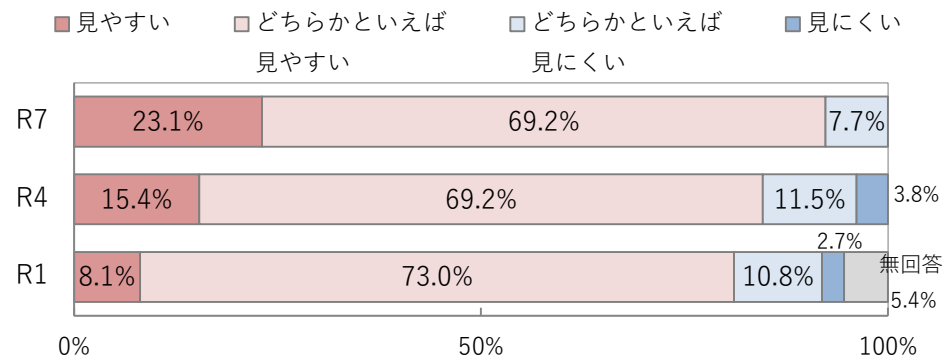


(2) (1) で「よく見ている」「時々見ている」を選んだ方にお伺いします。

※対象26人

ア 県議会のホームページの見やすさはいかがですか。

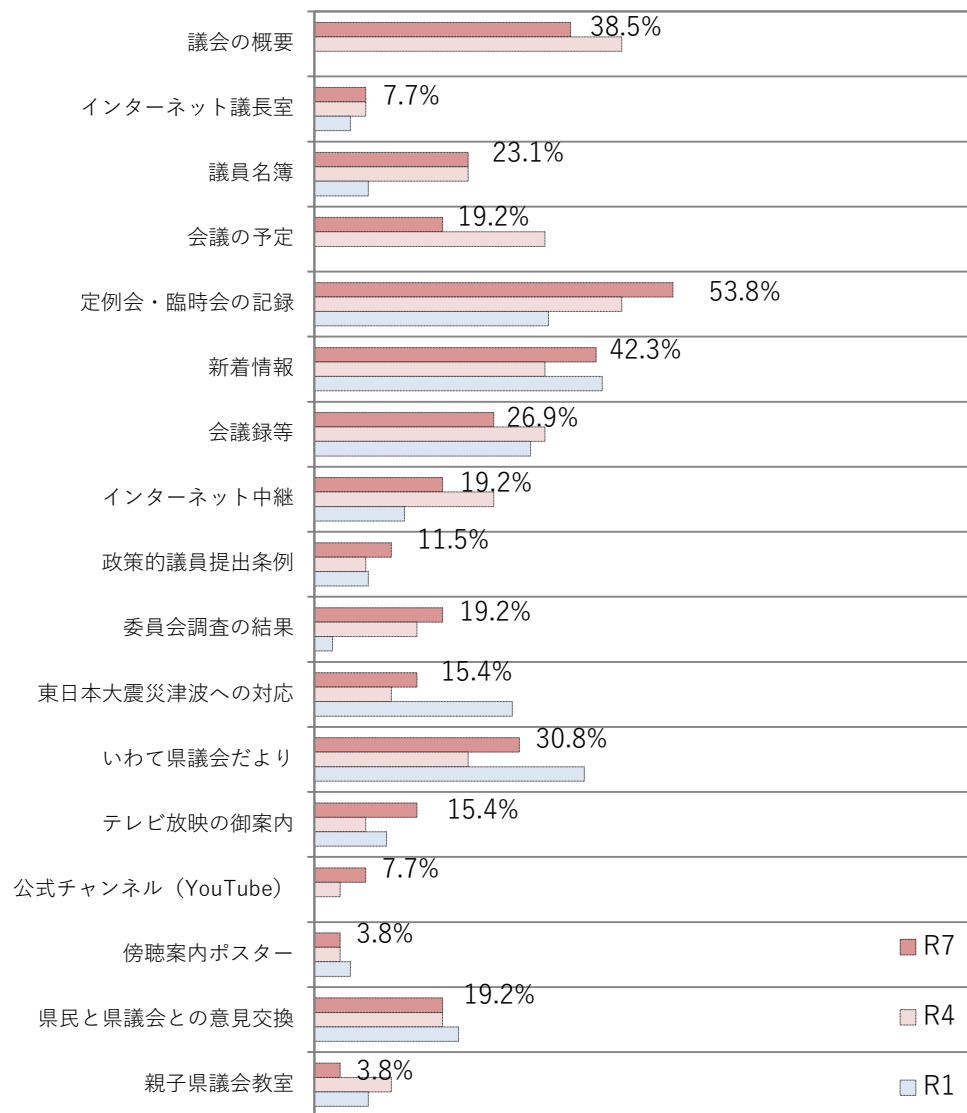
回答区分	回答者数	比率
見やすい	6人	23.1%
どちらかといえば見やすい	18人	69.2%
どちらかといえば見にくい	2人	7.7%
見にくい	0人	0.0%
計	26人	100.0%



4 インターネットによる広報について（県議会ホームページ）

イ どの掲載項目を御覧になっていますか。（複数回答可）

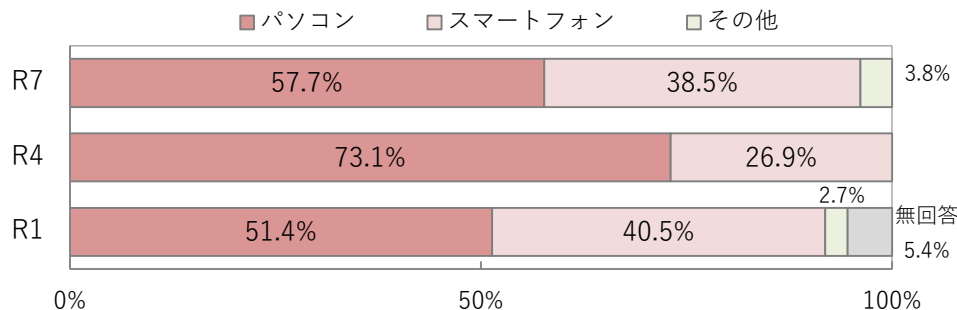
回答区分	回答者数	比率
議会の概要	10人	38.5%
インターネット議長室	2人	7.7%
議員名簿	6人	23.1%
会議の予定	5人	19.2%
定例会・臨時会の記録	14人	53.8%
新着情報	11人	42.3%
会議録等	7人	26.9%
インターネット中継	5人	19.2%
政策的議員提出条例	3人	11.5%
委員会調査の結果	5人	19.2%
東日本大震災津波への対応状況	4人	15.4%
いわて県議会だより	8人	30.8%
テレビ放映の御案内	4人	15.4%
岩手県議会公式チャンネル（YouTube）	2人	7.7%
県議会傍聴案内ポスター	1人	3.8%
県民と県議会との意見交換会	5人	19.2%
親子県議会教室	1人	3.8%



4 インターネットによる広報について（県議会ホームページ）

ウ 県議会のホームページは、どのような方法で御覧いただいていますか。

回答区分	回答者数	比率
パソコン	15人	57.7%
スマートフォン	10人	38.5%
その他	1人	3.8%
計	26人	100.0%



【その他の内容】

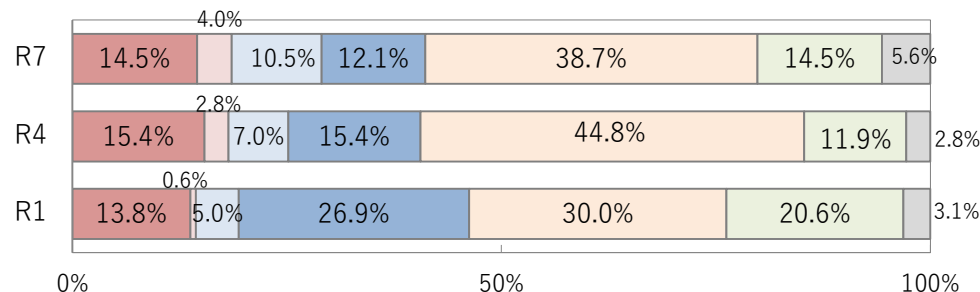
・タブレット

(3) (1) で「見ていない」を選んだ方にお伺いします。※対象124人

御覧にならない理由は何ですか。

回答区分	回答者数	比率
県議会に興味がないから	18人	14.5%
知りたい情報がないから	5人	4.0%
見てもよく分からないから	13人	10.5%
ホームページを見る環境（パソコン等）が無いから	15人	12.1%
ホームページの存在を知らなかったから	48人	38.7%
その他	18人	14.5%
無回答	7人	5.6%
計	124人	100.0%

■ 県議会に興味なし ■ 知りたい情報なし ■ 見てもよく分からない ■ HPを見る環境が無い ■ HPの存在を知らない ■ その他 ■ 無回答



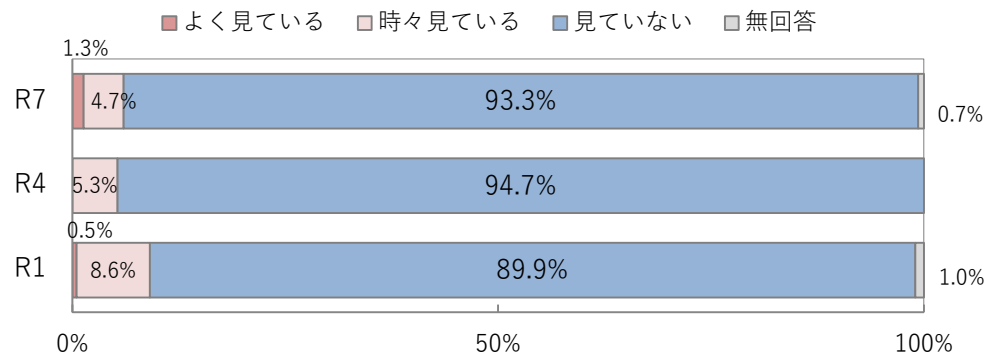
【その他の主な内容】

- ・広報やテレビ、ラジオで見聞きしている為か、そこまでは考えていなかった
- ・テレビや新聞、県議会だよりで十分情報が得られるから
- ・ホームページを見に行くまでの行動を起こす程の気になる議題が提起されているか分かっていないため
- ・日常の事でなかなか時間を作れないから
- ・ホームページの作りが見づらい。探したい情報を探すのに苦労します
- ・ホームページを見るほど深い興味を持っていない
- ・閲覧する動機がないから

4 インターネットによる広報について（県議会フェイスブック）

(4) 県議会のフェイスブックを御覧になっていますか。

回答区分	回答者数	比率
よく見ている	2人	1.3%
時々見ている	7人	4.7%
見ていない	140人	93.3%
無回答	1人	0.7%
計	150人	100.0%

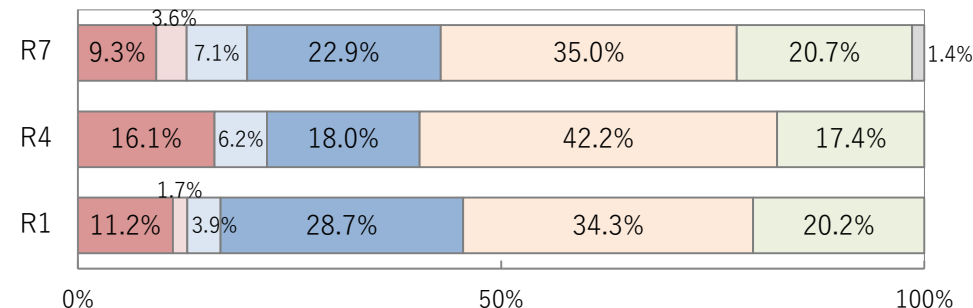


(5) (4) で「見ていない」を選んだ方にお伺いします。※対象140人

御覧にならない理由は何ですか。

回答区分	回答者数	比率
県議会に興味がないから	13人	9.3%
知りたい情報がないから	5人	3.6%
見てもよく分からないから	10人	7.1%
フェイスブックを見る環境（スマートフォン等）が無いから	32人	22.9%
フェイスブックの存在を知らなかったから	49人	35.0%
その他	29人	20.7%
無回答	2人	1.4%
計	140人	100.0%

■ 県議会に興味なし ■ 知りたい情報がない ■ 見てもよく分からない ■ FBを見る環境が無い ■ FBの存在を知らない ■ その他 ■ 無回答



【その他の主な回答】

- ・フェイスブックの利用は積極的にしていないため
- ・それほど見る必要ないから
- ・興味は非常にあるが、見れる環境ではない
- ・SNSまではみない
- ・フェイスブックを見ることに不慣れ

4 インターネットによる広報について(県議会フェイスブック)

(5) 県議会フェイスブックを御覧にならない理由は何ですか。

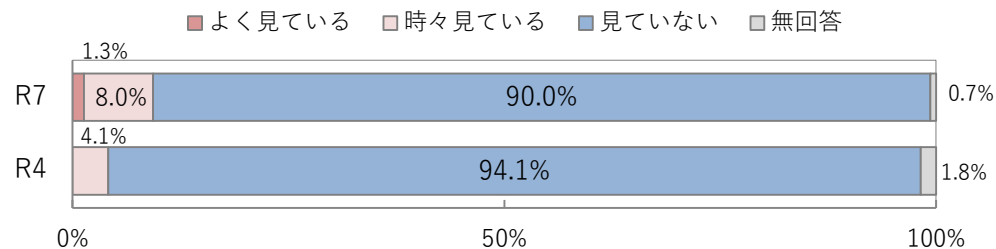
【その他の主な回答】（つづき）

- ・フェイスブックが好きではない
- ・日々の仕事でみれてないため
- ・フェイスブック以外から情報収集しており、時間的にも無駄だと感じている
- ・フェイスブックに抵抗感がある
- ・子どもにフェイスブックはやらない方が良いと言われているので
- ・公式ホームページで十分
- ・大きなことがあれば、ニュースで放送されるから
- ・フェイスブック自体に興味なし
- ・議会だより、テレビのニュースで充分

(県議会公式チャンネル (YouTube))

(6) 県議会の公式チャンネル (YouTube) を御覧になっていますか。

回答区分	回答者数	比率
よく見ている	2人	1.3%
時々見ている	12人	8.0%
見ていない	135人	90.0%
無回答	1人	0.7%
計	150人	100.0%

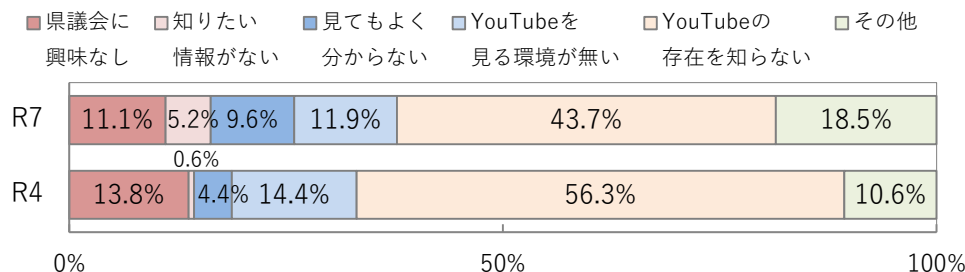


4 インターネットによる広報について（県議会公式チャンネル（YouTube））

(7) (6) で「見ていない」を選んだ方にお伺いします。※対象135人

御覧にならない理由は何ですか。

回答区分	回答者数	比率
県議会に興味がないから	15人	11.1%
知りたい情報がないから	7人	5.2%
見てもよく分からないから	13人	9.6%
YouTubeを見る環境（スマートフォン等）が無いから	16人	11.9%
YouTubeの存在を知らなかったから	59人	43.7%
その他	25人	18.5%
計	135人	100.0%



【その他の主な回答】

- ・こまかく知る必要がない
- ・他の方法で情報を得られるから
- ・見たいと思わない
- ・テレビと同じだから
- ・仕事をしている為、ゆっくり見れないため
- ・ホームページで満足してるから
- ・YouTubeでわざわざ見ないので
- ・時間を割いて現地で見るとはまでも、画面越しに長時間集中して見るほどの時間は無いため

- ・大きなことがあれば、ニュースで放送されるから
- ・YouTubeで見るような内容ではないと思う（内容がそぐわない）
- ・YouTubeで見る必要性を感じないから

(8) インターネットやSNSを利用した広報について御意見等があれば御自由に御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数30件）】

ア ホームページ、フェイスブック、YouTubeなどの内容や宣伝などに関する意見 7件

インターネット、SNS、フェイスブック、YouTube、etc…。年齢差がでる方法での配信はあまり使いたくない。めんどくさくて、キライなので（個人で使う時もあるが、県議会の内容を見る時に使うだろうかと思ってる）

今は若者のみならず、年配の方も、オールドメディアよりもYouTubeで情報を得る方が増えている。そのことから、YouTubeも充実させ、告知していった方がよいと思われる。但し、「コメントオフ設定」ではなく、公開及び返信の必要はないが、今後の参考にコメントは受け取るべきだと思う

客観的な事実に基づいた正確な情報を提供してほしい

情報が操作されないようにしてほしい。ありのままを提供してほしいし、信用できる内容を望みます

YouTubeチャンネル見させていただきました。サムネイルを統一させたり、分かりやすくすると目に留まるのかなと思いました

色々な媒体で見れるのはいいと思います。それぞれが違う角度で県議会の情報を発信しているのであれば、SNSではテレビでは見れないこんなことを発信してます！のような案内ができると思います

広報（いわて県議会だより）でももう少し公式チャンネルやホームページの存在を周知してほしい

4 インターネットによる広報について

(8) インターネットやSNSを利用した広報について御意見等があれば御自由に御記入ください。(つづき)

イ インターネット、SNSの視聴が難しいという意見 9件

環境が整っていない
県議会に関心があってもインターネットやSNS使用が苦手なので情報収集が遠のいてしまいがちになる
広報活動としては有効と思うが、特に高齢者にとって、利用環境がない場合も多いと思うので、他の方法も努めてほしい
SNS利用にやや抵抗感がある
60代後半の人間には、インターネットやSNSでみるのがむずかしいです
どちらも私はあまり信用していない。実際に私の名前でやっている人もいて、正しい情報と思われないから(なりすましてできるから)
役に立つとは思いますが、パソコンしか持っていない私自身はなかなか開く時間がとれない。スマートフォンを持っていないのが残念ではあるが、何でもインターネットやSNSの利用を言われると、活用できない者として少々蚊帳の外にされている感じである
メディアリテラシー能力不足なので
若者はスマホ持参が当たり前の現実であるが中高年にとってはSNS利用はごく一部の中高年が可能である現実である、現実認識を優先させた上での質問であってほしい

ウ 支持する意見やこれからは見たいとの意見 8件

受信するターゲット層にあわせて、これで良いと思います
きょうの県議会のYouTube版は、気軽に見れるのもっと登録者が増えればいいなと思っています
自分は、テレビ放送は見ていますが、ネット等はその存在を知らず見たことがなかったので、今後は見ようと思います
若者が政治に関心が薄いので、間違った発信をしないように、SNSを使った広報は拡大した方が良いと思う
さまざまな広報媒体を通じて発信していることは素晴らしいことと思います
若者への周知として有効と考える
県議会の様子(動画)を動画で見られるので興味がます、議員席の映像も是非!必要不可欠(議員の方々の本気度)
これからネットをみるようにします

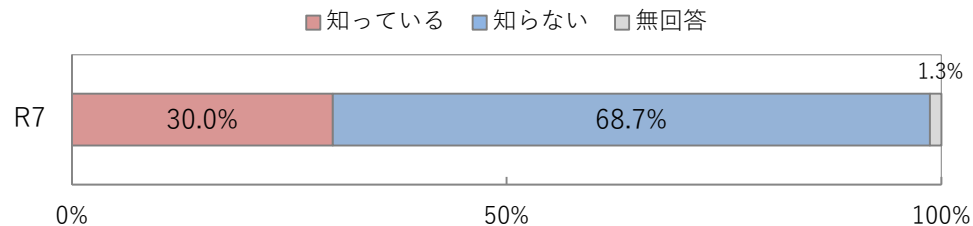
エ その他 6件

デジタル社会の中で、知らない項目は、利用している割に接する機会が少ないからだと思います
もっと誰でも簡単に見れるようにした方がいい
そこまで検索するような興味が湧かない

5 若者向けの広報について（出前講座）

(1) 「県議会出前講座」の取組を知っていますか。

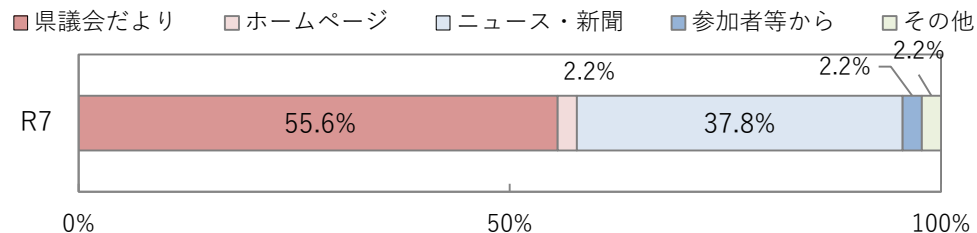
回答区分	回答者数	比率
知っている	45人	30.0%
知らない	103人	68.7%
無回答	2人	1.3%
計	150人	100.0%



(2) (1) で「知っている」を選んだ方にお伺いします。※対象45人

何により知りましたか。

回答区分	回答者数	比率
いわて県議会だより	25人	55.6%
県議会ホームページ	1人	2.2%
県議会フェイスブック	0人	0.0%
ニュース・新聞報道	17人	37.8%
参加者（家族・知人）からの伝聞	1人	2.2%
その他	1人	2.2%
計	45人	100.0%

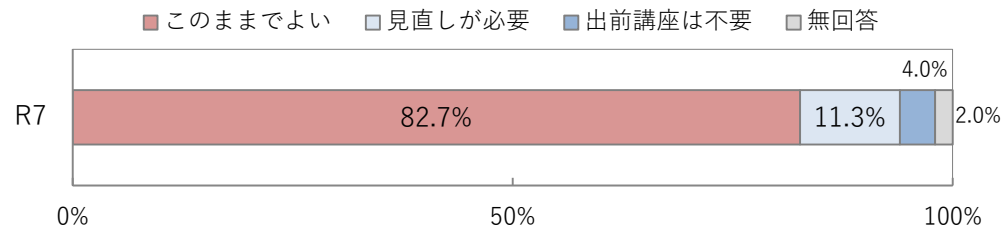


【その他の内容】

・ 県議のSNS

(3) 県議会出前講座の取組についてどう思いますか。

回答区分	回答者数	比率
このままでよい	124人	82.7%
見直しが必要	17人	11.3%
県議会出前講座は不要	6人	4.0%
無回答	3人	2.0%
計	150人	100.0%



【見直しが必要の主な内容】

- ・ 前は出前講座を各地区でやっていたが、この頃、耳にも目にも入らない。県民と県議の間をつなぐものが電波をとおしている。なまの声で話したい
- ・ 学校教育は良いこと、若者にはインスタ
- ・ 出前講座を行っている地域があるのは良いことですが、少なくとも我が家の子供が通う学校ではやっていません。要望がある学校へ出向いているのかはわかりませんが、仮にそうであれば、学校側に提案して授業としてすべての中学校、高校に出向いていただきたい。子供たちに、自分たちの声も届くんだと思えるよう議員の方々には選挙権有り無しに関わらず児童生徒に向き合っていただきたい
- ・ 認知されていない
- ・ 中学校、高等学校でも行ってほしい
- ・ 子どもたちや、18歳以上の有識者に、かたよった情報を示さないよう充分に気を付けてほしい
- ・ 選挙権がかかわる高校生、大学生を対象に行うべき
- ・ もっとPRが必要
- ・ 学校数を増やしたらいかがでしょうか
- ・ 小中学校メインでやった方がよい
- ・ もう少し回数を増やした方がよい、また中高生に向けて行うのが良いと考える

5 若者向けの広報について（出前講座）

（3）議会出前講座の取組についてどう思いますか。（つづき）

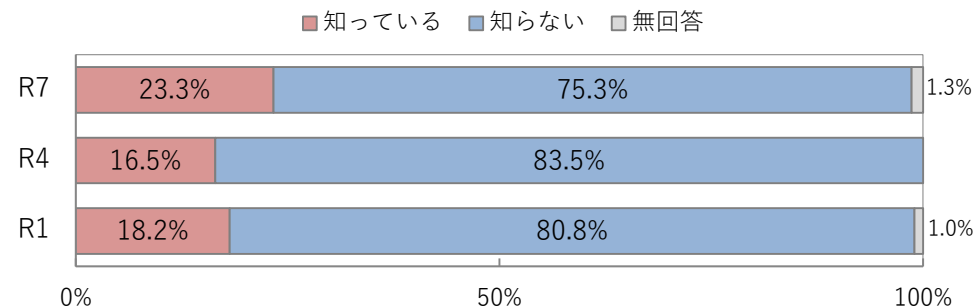
【県議会出前講座は不要の主な内容】

- ・知らないから
- ・他のことに時間をかけた方が良さそうだから
- ・子供たちに出前講座をしても、本気で興味をもつだろうか。時間のムダだと思う
- ・今困っている事に対処するように話を聴くとかの方がより問題解決になると思う

（傍聴案内ポスター）

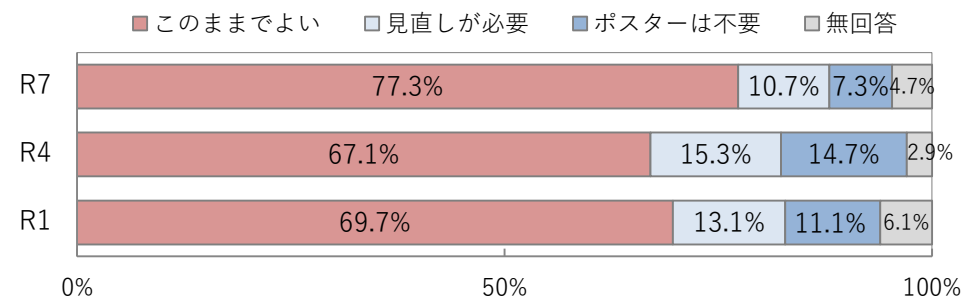
（4）「傍聴案内ポスター」の取組を知っていますか。

回答区分	回答者数	比率
知っている	35人	23.3%
知らない	113人	75.3%
無回答	2人	1.3%
計	150人	100.0%



（5）傍聴案内ポスターの取組についてどう思いますか。

回答区分	回答者数	比率
このままでよい	116人	77.3%
見直しが必要	16人	10.7%
ポスターは不要	11人	7.3%
無回答	7人	4.7%
計	150人	100.0%



5 若者向けの広報について（傍聴案内ポスター）

(5) 傍聴案内ポスターの取組についてどう思いますか。（つづき）

【見直しが必要の主な内容】

- ・案内ポスターが目にはいらない。みたことがない
- ・地方にいる県民がポスターを見る機会がないと思います
- ・貼る場所を検討すべき
- ・貼る場所を増やす努力が必要
- ・認知されていない
- ・小学校にも配布してほしい
- ・目にしたことがないので答えられない。質問票に掲載すべきだったのでは！
- ・ポスターがあることを知らなかった。もっと目につく場所に貼っていたきたい
- ・どこにポスターがはってあるか見たことない。市の回覧でまわしたらどうか

【ポスターは不要の主な内容】

- ・見たことがないから
- ・お金のムダ
- ・ポスターが若者の傍聴促進につながるとは思えない
- ・テレビやラジオで案内取組すれば伝わると思うので、必要ないと思う
- ・関心を持って貰えるくらいの活動と結果を示す事が先
- ・見る機会もない

(6) 県議会の若者向けの広報への御意見等があれば御自由に御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数33件）】

ア 若者向けの広報は必要との意見 3件

平成28年以降、選挙権が20歳から18歳に引き下げられましたので、若年層に政治への興味、感心を持たせることです。その為には学生（若年層社会人）等へ政治の仕組み、政党政治の現状を出前講座、議会への傍聴呼びかけ、学校、会社、各施設へのポスター掲示、手法はまだまだたくさん有ると思いますが地道な努力が必要と思われる

若者たちの政治への関心を引き付けるためには、何が必要なのか、知恵を絞っていききたいですね

若者への啓蒙を積極的に行うべきです。明日の岩手を担っていくためにも

イ 広報の方法や宣伝などに関する意見 19件

ポスターは、貼る場所の問題、印刷代、おわたあとの処理の問題、課題が多いと思われます

若者にとって国会も含めて議会はとても敷居が高く近寄りがたいところではないかと考えます。県議会議員の皆さんが出前講座で出向くことも必要ですが、反対に、県議会棟の存在も知ってもらう必要があると思います。そこで、例えば県内市町村にある商工会などの青年部と連携して「若者議会」を開催し、若者が議事堂に集うことで、県政に対する興味喚起と県議会の広報活動に繋がるものと思います

若者にインタビューする（例）①生活で困っていること ②今、何が知りたい？ ③ふるさとの良いところ

若者の意見を取り入れる

別な方法を考えた方がよい。傍聴した場合の特典があれば若い世代が行くのでは

5 若者向けの広報について

(6) 県議会の若者向けの広報への御意見等があれば御自由に御記入ください。 (つづき)

イ 広報の方法や宣伝などに関する意見 (つづき)

インターネットでの広報を増やす（ホームページやフェイスブック他に）インスタグラムやリール動画など
小学校、中学校から興味を持ってもらえるように、接する機会を増やすことが必要だと思います
子供たちや若い世代が、どうせ自分たちが言っても変わらない、言っても無駄、自分たちのことなんてどうでもいいんだと思わせないでほしい。そう思っている人は多いです。岩手に帰ってきたいと思ってくれるように、出前講座を増やしていただき、若い世代を大事にしているんだということを伝えてほしいし、大事にしていきたいです
出前回数を増やすことで県議会を身近に感じて関心を高めることができるのではないかと
県議会出前講座や、若者向け県議会傍聴案内ポスターデザインコンテストなどは良いと思う。特に県議会出前講座は続けるべき。できればその様子などもYouTube等で発信していただきたい
出前講座、良いと思います。もっと広げるべき
県議会議員になるための方策等も広報で流してほしい
若者たちは人との対話が苦手の時代だから、スマホへのPRは効果的と思う
傍聴案内ポスターは高校生が作成しており、18才選挙権とつながり投票率向上につながっており、良いと思います
子どもたちにダイジェスト番組を見せながら質問と答弁について解説すれば、何をどうやって、どのように見るか。県民に役立つか少しは理解できるのでは
小学校中学校で県議会の存在に触れておく

年齢の低いうちから、県議会の役割を理解し親しみを持つことがのちのち興味関心を持ってくれると思うので、どんどん講座を行ったり、子ども向けの広報にも取り組んでいただきたいです

市議会、県議会が県民の生活に関係していることをもう少し周知すべき

ウ 教育機関との連携に関する意見 2件

各施策を進めることが若者自身へ良い影響を与えることを、わかりやすく、実例を伴って示せばよいのでは。同世代の大学生などに協力してもらい、同じ目線で訴えるのが必要と考える

小中高大と連携して今後も周知を図ることで、若者の政治への関心を参加意欲を高めてほしい

エ その他 9件

発言をしても、決定権のない立場に長くいると、若者に何をしても理解してもらえない。そんな先入観が働きます

若者向けといいますが、中間層の方、年よりも議員さんを見ることがない。親も興味が薄れているのに家族で話し合う時間もない。若者に興味というのは無理と思います。そのあたりを考えなければ

若者だけにかぎらず、もっともっとすべての県民が近くに感じられる議会であってほしい。

若者人口の減少を考えると、様々な面での取り組みが必要と思われる。議会への関心を高めるというだけでなく、若者の活躍の場を多方面と連携をとって進めてほしい

お金をかけて、興味のないものに時間とお金をかけて、“やってます”という姿を見せられる子供たちもイヤだと思うので不要

新聞・いわて県議会だよりで充分です。YouTubeでも確認できる

このままでは興味、関心が湧かないと思う。じゃあ、どうすればは分かりません

6 県議会広報全般について（関心を持っていただくために必要なこと）

(1) 県議会に興味、関心がない方々に関心を持っていただくために何が必要ですか。

【寄せられた主な御意見（総数57件）】

ア 議員活動に関する意見 10件

選挙のときだけでなく、普段から議員さんが一般市民に寄り添う姿勢が大事なのではないのでしょうか。自分ごとになれば、議会にも、県政にも関心が向いてくるかも。傍聴しろとか、ポスター見ろとか言う前に、県が抱えている課題を議員さんがどう動いているのか、他人ごとなのではないかね

地元の議員の顔も見ることがない。ましてほかの地域から出ている人など全然わからない。県民に議員の顔が見える方法はないか国会議員より近くにいたるはず

県議の皆さんが選挙のときだけではなく、もっと県民の様々な集まりに参加し、話をしやすい環境を作っていただきたい

議員のやる気、魅力ある発信。読み上げごっこのようなやり取りは、つまらない。熱い言葉で語ってほしい

議員の活動報告を増やしてほしい。地元地域行事には積極的に参加していただき住民の市民の意見を反映させてほしい

地元の県議会員の活動報告を地元配布するのがとてもわかりやすい

地元の議員さんで良いから、選挙のときばかりでなく、地元へ足しげく通って対話し、いろいろな要望を聞く努力を。駅前にも立ってもよいと思う

政策で結果を出す

県議会議員の積極的な地域活動

県民の意向を汲み上げた議員の質問と県の姿勢が求められる。議員が所属地域で自らの活動報告書を折り込み（新聞等）住民に届けている方もおられるが、建設的政策を提示するのではなく、県や知事発言の非難が散見しており偏った発信と感じる。県民にとっては議会軽視と受け取られる側面がある。議員への信頼が県議会への関心につながる基底にあると認識してほしい

イ 議会のあり方に関する意見 3件

県議会議員の顔が見えない（特に地域の私たちには）

もっとオープンな風を吹かせてほしい。大きなカベをつくってる気がするので、“私も行って見学して良いんだ”と思わせてほしい

議員の若返り化が大切

ウ 広報の内容・方法に関する意見 39件

希望あるビジョン

県議会の活動を知ってもらうためには、あらゆる広報媒体を通して地道な広報活動に尽きると考えます

もっとわかりやすく理解しやすい表現があると思います。発行して良かっただけではなく、いかに理解されるか受益者のレベルを認識した構成が欲しいものです

県議会の役割やしくみなど、基本的なことからお知らせしていく

実生活において具体的に何を行って、県民の役にたっているものが何かを指す

高校生・大学生へのアピール

県議会で、どんな事が話し合われていて、自分の生活に直結している事を実感してもらう事。SNSを広く利用し多くの人の目にふれるようにする

県議会が果たしている役割をもっとアピールしてはいかがでしょうか

現在の各種メディアでの内容を回数多く発信（視聴できる機会を多くする）

「自分たちの意見は取り上げられない、通らないだろう」という諦めがある。県民が県議会に対してもっと身近に感じられたら、もっと興味、関心を持つと思う。なので県議会出前講座のような取り組みはもっと積極的に行っても良いかもしれない。

小学校、中学校から興味を持ってもえらえるように、接する機会を増やすことが必要だと思います

6 県議会広報全般について（関心を持っていただくために必要なこと）

(1) 県議会に興味、関心がない方々に関心を持っていただくために何が必要ですか。（つづき）

ウ 広報の内容・方法に関する意見（つづき）

やはり、地元選出の議員さんが各学校を回り、話す機会を持ち、もっと身近な人になっていただくことが大事だと思います。地元の県議会議員が誰なのか知らないのはおかしい。興味関心は広報誌を読むことより、直接話すことが1番だと思います。そこから興味や関心を持つようになり議会を見たりすることに繋がるのではないかと思います
幅広に興味をそそるように、地区語文章クイズとか訳して地区名を当てるなど、音読大会やら全国大会方言の特許イベントで日本の笑いに磨きを
自分の暮らしと県議会が結びついていることを知らない（知らされていない）のではないかと。県議会議員の見える活動に期待したい。また県議会の役割を知ってもらうための出前講座は効果があると思う
市町村議会にも言えるが、行政に比べて議会の活動は認知されにくい。もっと細やかな広報活動が必要と思う。議会報以外にも工夫してとりくみたい
興味を持ってもらえるようなイベントの開催や参加があるといいかも。特に若い人に興味を持ってほしい
見たくなる聞きたくなるような工夫、分かりやすい伝わりやすく
私たち県民のために、どういうことが反映されているかなど、具体的に数値やイラストなどを用いて示すようにすれば、若干なりとも改善するような気がする（大学生や高校生にも意見を伺い、参考にする）
小中高生に県議会の見学や出前議会などを多くして関心を持たせる。大学生以上の成人になってはむずかしい
傍聴希望者を県議会に送迎招待する
イベントに参加し、アピールや名や人柄を知ってもらうキャンペーンやスタンプラリーは
Yes or Noを明確に。いつまでに何をするか具体的に。時間をかけず、すぐ対応する。スピード感があれば見たいと思う
高校生、大学生に議会傍聴する機会を多く設ける必要がある

出張出前講座などで学生のうちから議会に触れる機会を持つのがやはり重要だと思います
県議会出前講座をもっと多く開催して県議会が身近な存在にあるようにする
若い方々、各年代の方々をテレビや広報にのせる
県民の意見を拾い上げた議題を話し合う様子を、テレビで放送してほしい
民放各局で、議会時期だけテレビでなく、月1くらいで各会派の議員を出演させて、トーク番組を放送してはどうか
テレビやネットでCMなどを流してみる
県の政策に問題意識をもてるような広報活動の啓発化
定期的なイベントの実施
毎年1回ぐらい各市町村から順繰りに、抽選による県議会傍聴日帰りツアーの実施はどうでしょうか
県議会の必要性を訴えることかと思います
県民のために何をやっているかがみえてこないため、県民のためにこれを改善しましたなどのアピール
県議会のいろはから啓蒙活動を進めるべきだと考えます
地道ではありますが、広報紙やメディアで発信していくのがいいと思います。県議会で行われていることは生活につながっていくという流れを伝えていく
議員の方たちの活動情報をもっと周知してほしい（特に県民に寄り添っている情報等）
ユーチューブのCMのように、スポットで流れると、興味の有るものは見るので

6 県議会広報全般について（関心を持っていただくために必要なこと）

- (1) 県議会に興味、関心がない方々に関心を持っていただくために何が必要ですか。（つづき）

エ その他（５件）

県議会に市町村長の参加もあるのですか。意見交換あったら又違った目線もあるのでしょうか

県議会とは何か、何をすると、何をしようとしている所？

何も変わらなさそうだからだと思います

県議会を今まで以上に身近なものとしてとらえていく

選挙で投票したい政党や候補者がいない場合、白票によって関心の有無が集計で伝わるので白票投票もしていいことを教えてほしい

（県議会に対する御意見・御要望）

- (2) 県議会に興味に対する御意見、御要望を御自由に御記入ください。

【寄せられた主な御意見（総数42件）】

ア 議員活動に関する意見 13件

議会の中だけに、議員の活動の場がある訳ではなく、個性と積極性を持った行動を示して県民を導いてほしい

県への質問回答を受けるだけでなく、回答に不満があったらしっかり追及する。県議会議員の県代表というより各地域代表としか見えない。広い県土の議員・議員活動のあり方が課題ではないかと思います

県議の皆さんには「県政」と「地元」をつなぐ役割を今一度認識して頂きたいと強く思います。県議会広報には載らない情報も話せる範囲でけっこうですので地元への情報提供して頂きたいです

県民他、人口減少に悩むのは、他県や市町村でも同じと思うが、議会としても地方の活性化に積極的な議論をお願いしたい

議員各自が活動報告などのお知らせが新聞折り込みで入ってくる時がありますが、議員活動を知る上で大切だと思っています

県民の声を県政に働きかけ、より良い岩手県にしたい

議員一人一人の資質向上、つまり、もっと政治、経済等、県民の生活をよりよくするための具体的施策を考え実行する力を身につけてほしい

岩手がもっと良くなる、活気を持つチャンスをもっとリーダーシップを取ってほしいです。せっかく広大な土地柄なので大きなビジネスチャンスがあるのではと思う。農家や推し活など深掘りすると出来る事あるのではと思う

より良い岩手県（住みやすく、生活しやすく、明るい）を構築するために県議の皆様には頑張って頂きたいと思います

選挙で選んだとはいえ、なかなか身近に感じられないです。もう少し地域に足を運ぶような仕組みが欲しいです

県議員の日ごろの活動がまったく聞こえてこないし、見えない。選挙の時だけ、やっと名前と顔がわかる程だ。どんな仕事してますか？

県民生活をよりよくとお考えになって議員になられた方々。誰もが暮らしやすい日本一の県を実現していただきたく、お願い申し上げます

6 県議会広報全般について（県議会に対する御意見・御要望）

(2) 県議会に対する御意見・御要望を御自由に御記入ください。（つづき）

イ 議会のあり方に関する意見 5件

堅苦しさがでてしまうのでオフショットなど利用して議員本体のピーアールと、興味をどこまで引き寄せられるか。恥ずかしさを取っ払い、馴染み安さ話し安さ聴きやすさに繋げる

服装が堅苦しい

要望を出す窓口がはっきりとしない。はっきりしてほしい

県議会は県民のためにがんばってほしいと思います

期待される県議会になって下さい

ウ 広報全般に関する意見 5件

紫波町の一般質問は欠かさず傍聴して予算委員会もですが、行って生で聞いてみて、はじめて町政の事が分かります。エー知らなかったが出てきます。これが県政となると遠いかんじ。一般質問とか日程とかを県民にもっと宣伝を。比較的近くにいますが、いつ誰が出るのが、全然見えないし、聞こえない。議員さんたちも選挙の時だけでなく、もっと地元と県をつないでほしい

今の世の中がデジタル化にどんどん進んでいる状況ですが、私は、アナログを忘れてはいけないと思います。中央だけが進んでるような気がします。と「そんなことはない」と言った答えが返ってくるのは承知です。我々県民は達増さんと一度もお会いしたことが無いと言った県民が何パーセントになりますか？地方になればなるほどパーセンテージがどうでしょうか？県会議員を含めアナログも取り入れていただきたいと思ひます

議会に接する機会を増やすことが、県政に参加することになると思ひます

盛岡市にあるので遠い存在ですが、今までのPRは生かされているとおもひます

こういう取り組みをしてこうなりました！を具体的に教えてほしい

エ 広報の各種方法に関する意見 9件

県議会は県民の代表として、その負託にこたえ、日々粉骨砕身務められていることに感謝いたします。国会も含めて県議会は県民にとって敷居が高い上に、近寄りがたいところだと考えます。出前講座で県内各地に出向くことでワンランク敷居が下がることが期待できます。反対に、県庁隣の県議会棟の存在を知ってもらうためにも、議事堂を会場として、若者から高齢者まで幅広い年齢層を対象とした、模擬議会（以前夏休みに親子対象の議会イベントを開催したと記憶しています。）などを開催することで、一層県議会の活動状況が理解され、県民にとって議会が身近な存在となり議員の方々との距離が縮まることで、県政に対する興味関心が高まるものと考えます

県議会だよりの継続化、全戸配布（唯一これにつながっている）

色んな人（若者とかも）が興味を持てるような内容や書き方をした方がいい

日常に追われ関心をもって県議会の情報を得る…という生活は難しい。よってテレビやラジオに頼ることが多い。短時間でも回数多く、丁寧に放送して頂きたい

議会で何を話し合っているのか、県民に大切なことは何なのか、議員さんたちの態度の大きさに負けてしまいそうな県民は悲しいと思う。なので、もっとオープンで親しみやすい“県議会”であってほしいと願う。もっとくだけた感じでも良いのでは？私の考えとして、県議会サンポとか名をつけて、県民参加型の見学会なども楽しく学ぶ、ふれ合うチャンスなのかも、と思う

県議会（盛岡）に傍聴に行けない県民のため、各市町村に出向いて市町村議会場に於いて出前県議会を開催する

議員報酬が適正かどうか、見合った動きをしているか県民にもっとわかりやすく示すべき。年収2,000万円も必要だろうか？

県議会を、もっと身近に感じられる工夫が必要。若者に意見を聞く機会を増やしてほしい

紙が立派で勿体ない

6 県議会広報全般について（県議会に対する御意見・御要望）

オ 県の事業に関する意見 3件

県議会とは関係ないかもしれないが、2023年の夏の強風で電柱が倒れ、カーブミラー破損を申し出たが、今年度の予算がないため、来年早々と言われたが2025年7月になってもまだカーブミラーがついていない。（電柱は町内会ですぐたてなおした）対応の遅さに呆れる

岩手の教育の為に もっと様々な政策を考えて教育にける予算を増やしてほしい

①熊から県民の命を守る取組の強化。駆除の批判（名前もあきらかにせず）に負けず、税金を払っている県民をしっかり守る。（税金徴収の最大の目的は、市民、県民の命を守ること）②安心して子どもを産み、育てやすい岩手にすること。そのような会議に高齢の男性、あるいは男性がほとんどなのは意味がない。20代、30代の女性こそ参加するべき。③農業、漁業など第一次産業にもっと手厚い保護の政策を。土まみれ、汗まみれになって懸命に働いているのに収入は少なく、自然に影響されやすく、嫁もこない。いまの老人がいなくなったらもう終わり。④山火事防止。いろいろな災害の中でも人の取り組みの徹底で防ぐことができそう。野焼きへの注意喚起、乾燥注意報が続いたときは自衛隊にお願いして山にさっさと水をかける。ドローンを使って監視する。国と連携する。隣県と協力して散水。ただただ雨が振るのを祈るだけなのは残念の極みである。⑤ILCの調査予算の凍結。税金のまったくの無駄遣い。すぐやめて！⑥老人宅にだけでも防犯カメラの設置の補助を

このアンケートで、県議会に対する興味をもっと持たなければと意識しました。新聞なども飛ばしていた記事を読むようにしたいと思います

とにかく、目標に対する実行度具合を数値化（見える化）し、具体的に成果の出ない、出る傾向がないものに関しては、次の手を打つなど、PDCA（PLAN、DO、CHECK、ACTION）を高速的に、複数を同時に行い、実効性のあるものを取り入れてやってみる

小さな個人の声はどうせ反映されないと思っています。という方々が多いと思います

沿岸部に住むものとしては、盛岡は遠い地域のこととして、関心が薄いし県庁に行くこともないのですが、いつか温泉に行った帰りでも、議場の見学ぐらいしてみたいと思うのですが、いつでも自由に見られるものなのか？門前払いだったりして！

カ その他 7件

これから公式チャンネルやホームページを拝見させていただきます

現在、財務省や自民党に対する批判から、解体デモが勢いを増しているようだが、物価の高騰などにより国民の不平不満が一気に爆発しているのだろう。その最たる原因の一つが、財政観、貨幣観に対する間違いによる緊縮財政だと私は思っているが、通貨発行権を有するのは国、政府のみ。1929年に始まり1930年代後半迄続いた世界大恐慌を経験し、その猛省から金本位制を脱却し、イギリスが採用した管理通貨制度を日本も取り入れ、既に80年以上も経っている。それらのことを念頭に置きながら、地方自治体の充実を図るべく、政府に対する働きかけ、圧力を徹底しながら予算獲得に努力していただきたい